

(令和6年度第3回) **地域コミュニティ推進会議**

日 時 令和7年1月31日(金)  
時 間 9時00分～  
場 所 役場大会議室

1. 開 会

2. 挨拶

3. 協議事項

(1) 町からの情報提供

- ・ものづくりパークの建設について (経済振興課)
- ・蒸留所の建設について (農業振興課)
- ・北工学園の校名変更等について (企画総務課)
- ・ゆめ公園サッカー場の整備について (生涯学習推進課)
- ・令和7年度小中学校の入学者数について (学校教育課)
- ・民生委員児童委員一斉改選に伴う委員候補者の選出について (保健福祉課)

(2) 各地域自治振興会からの提出議題

4. 意見交換

5. その他



# 産業ツアーリズム ものづくりパークの概要

## 会社の概要

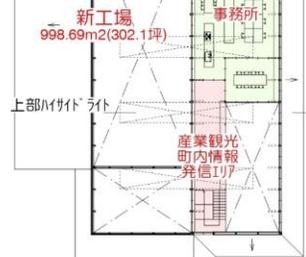
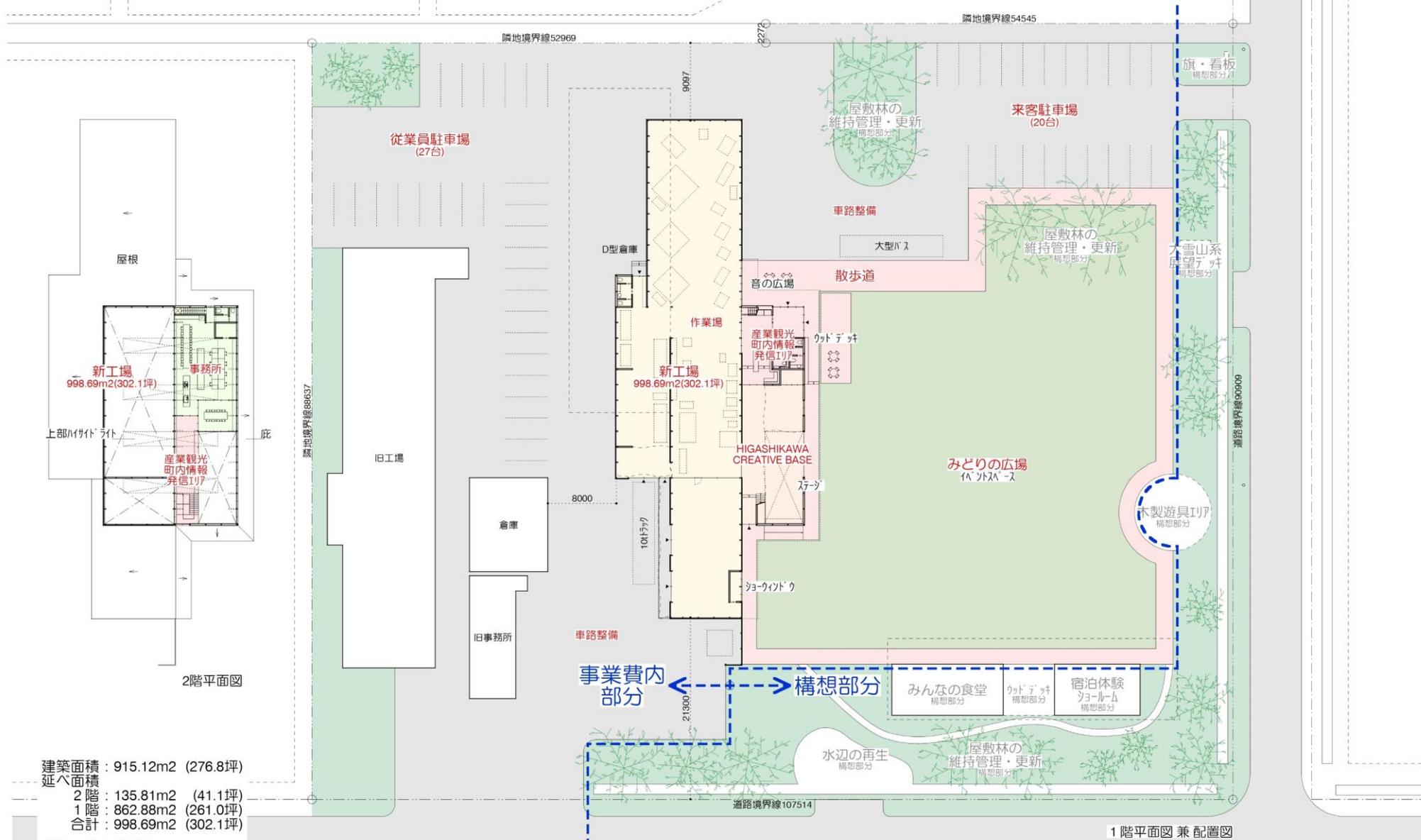
- **所在地等**  
北海道旭川市豊岡2条5丁目3-7  
株式会社ガージャークームワークス  
代表取締役 木村 亮 三
- **事業内容**  
注文家具の製造
- **設立**  
平成22年3月

## 施設の概要

- **施設名**  
ものづくりパーク（仮称：公募予定）
- **敷地面積**  
9,653.04㎡
- **建築面積**  
915.12㎡
- **事業費**  
491,526千円（設計費、工事費）
- **事業開始**  
令和7年6月予定

## ものづくりパークの概要

- 自由に見学できる家具工場を建設し、家具産業について学べる展示なども行う。
- 地域としての人材育成を主な目的とした大空間を備え、つくり手たちが交流を持ちながら学ぶ場を創出し、人材採用に繋げる活動も行う。
- 大雪山系や田園風景など、東川の魅力を感じさせる公園も整備
- ものづくりツアーリズムの拠点とする。



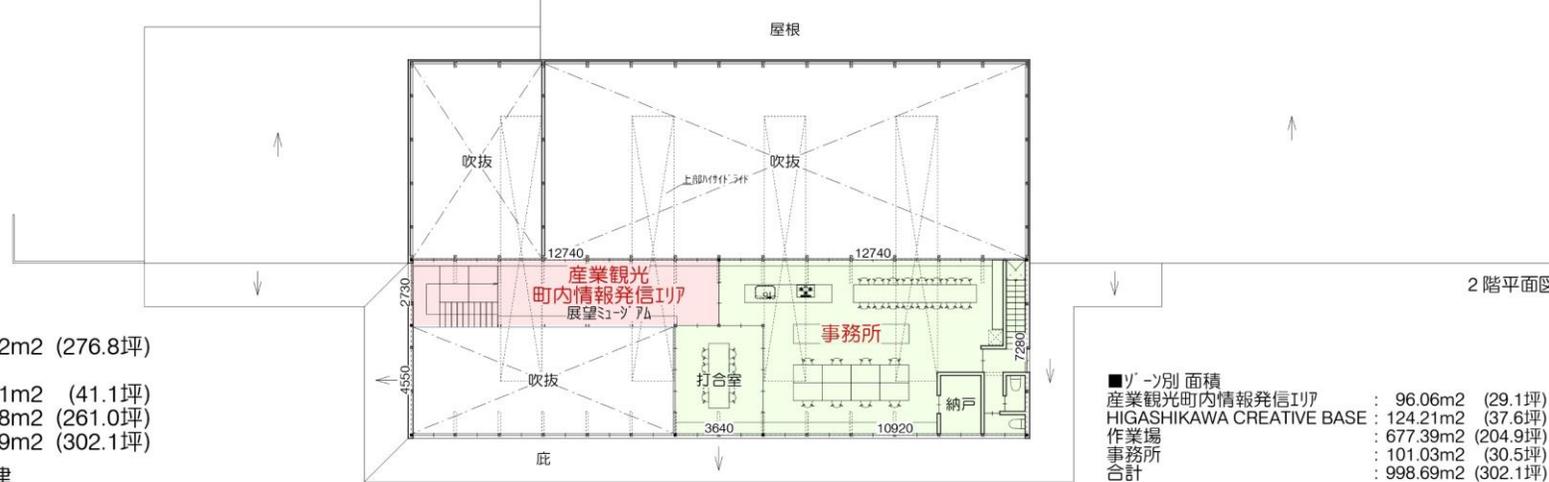
建築面積：915.12m<sup>2</sup> (276.8坪)  
 延べ面積  
 2階：135.81m<sup>2</sup> (41.1坪)  
 1階：862.88m<sup>2</sup> (261.0坪)  
 合計：998.69m<sup>2</sup> (302.1坪)

階数：地上2階建  
 構造：木造(在来軸組工法)

■敷地面積：9,653.04m<sup>2</sup>  
 約6割程度を来訪者に開放

・申請機関等からの指摘で計画が変更となる可能性があります

1階平面図兼配置図



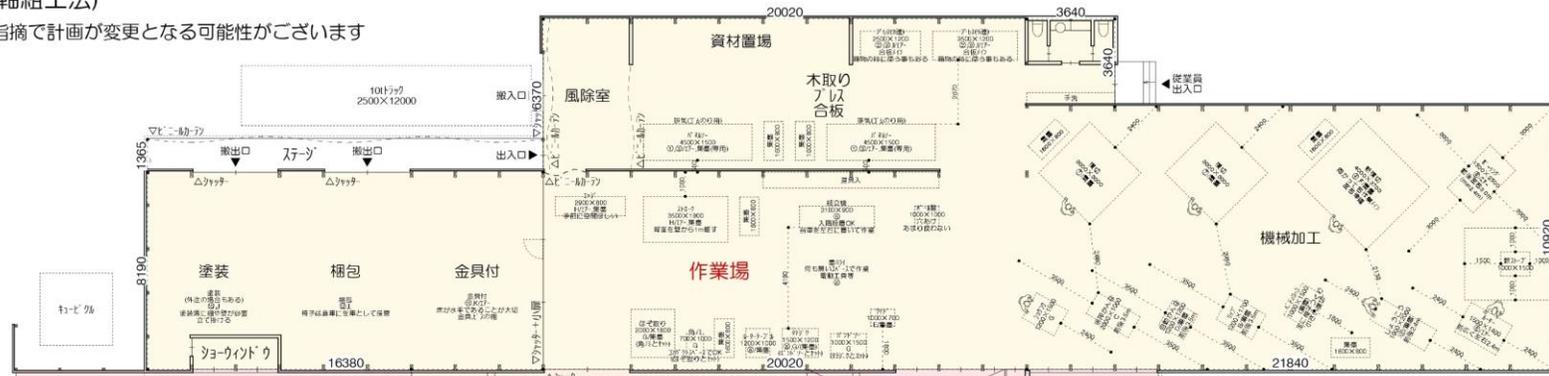
2階平面図

建築面積 : 915.12m<sup>2</sup> (276.8坪)  
 延べ面積  
 2階 : 135.81m<sup>2</sup> (41.1坪)  
 1階 : 862.88m<sup>2</sup> (261.0坪)  
 合計 : 998.69m<sup>2</sup> (302.1坪)

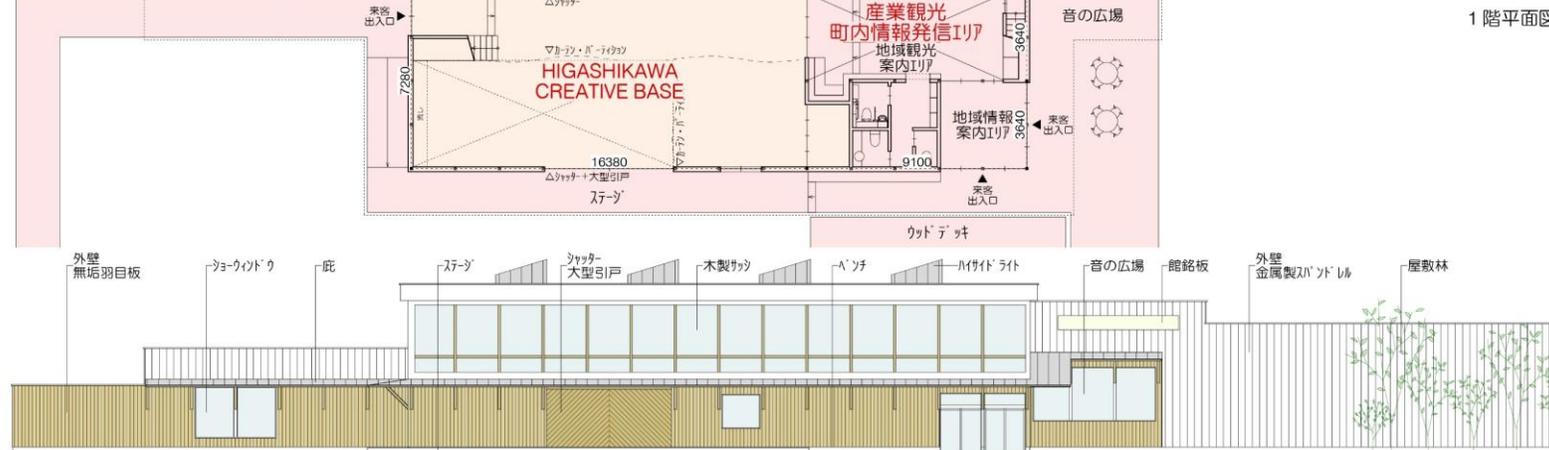
階数 : 地上 2 階建  
 構造 : 木造(在来軸組工法)

・申請機関等からの指摘で計画が変更となる可能性があります

■フロア別面積		産業観光 活用面積 220.27m <sup>2</sup> (66.7坪)
産業観光町内情報発信エリア	: 96.06m <sup>2</sup> (29.1坪)	
HIGASHIKAWA CREATIVE BASE	: 124.21m <sup>2</sup> (37.6坪)	
作業場	: 677.39m <sup>2</sup> (204.9坪)	
事務所	: 101.03m <sup>2</sup> (30.5坪)	
合計	: 998.69m <sup>2</sup> (302.1坪)	



1階平面図



東側立面図

# 産業ツアーリズム ものづくりパークの概要

## 産業観光町内情報発信エリア

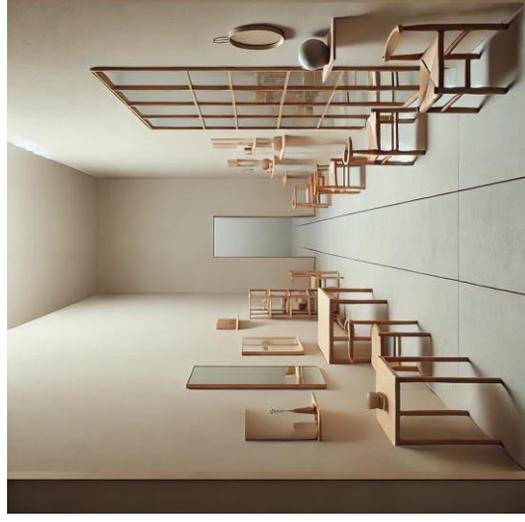
【情報発信も行う産業観光拠点】  
～気軽に学べる家具工場～（メインコンテンツは家具工場見学）

- 1：予約や案内無し。公園の遊歩道が建物内部に。ガラス越しに見下ろして、家具作りの日常が見れる。（写真①）
- 2：家具産地について、家具木工産業についての説明展示。メーカー、工房、家具、造作、クラフト、店舗什器など、同じ木工でも少しづつ違うものづくりについての説明展示。（写真②）
- 3：椅子などの既製品だけではなく、「特注家具」の産地であることの説明展示。さまざまな情報発信、動画など。
- 4：町内向けの情報も発信。（移住希望者などに地域の雰囲気を伝えられる。）
- 5：町内マップと、持ち帰れる情報カードの設置。（写真③）
- 6：他の家具メーカーや他業種の企業の紹介カード。見学可能、ショッピング有無など。
- 7：農業アルバイトの募集など、町内での求人情報カード
- 8：少年団や市民サークルなどの募集カード

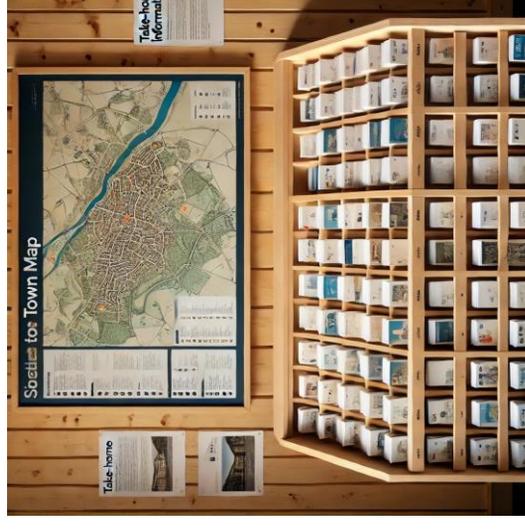
イメージ図



写真①



写真②



写真③

# 産業ツアーリズム ものづくりパークの概要

## 未来に繋げる木工ものづくり拠点 (HIGASHIKAWA CREATIVE BASE : HCB)

～人材育成・人材採用～

- 1：ものづくり人材の育成空間（地域としての採用活動も）
- 2：地域の木工関係の新規就業者にも木工の基礎講座（写真④）
- 3：各社の作り手も集う手加工の道場（写真⑤）
- 4：美大、芸大など全国のものづくり系学生のゼミ合宿などの受け入れ
- 5：集団インターシップの企画（数日間東川に滞在し、いくつかのメーカーに体験就職）

～企業間連携・異業種・地域産業～

- 6：異業種などとのコラボレーションの窓口
- 7：持ち込み企画などの対応、接点
- 8：手工具や電動工具など木工用工具の研究開発協力（豊富な技能五輪の経験を元に、世界に通じる日本の道具開発）

～イベント利用～

- 9：さまざまなワークショップやイベントの場
- 10：家具のメンテナンスワークショップ（君の椅子など）
- 11：木工教室

イメージ図



写真④⑤

# 蒸留施設（丹丘蒸留所）

## <Opportunity>

丹丘蒸留所が日本国内で工場立地にあたりJETRO香港に相談。水が美味しく風光明媚な土地を求めていたところ、東川町の環境が理想以上であったため、JETROから紹介、推薦があり、酒造施設向かいの町有地に誘致を決定。酒造と同エリアにあり一体での整備が必要と考え、公設民営による建設を決定。

## <Company>

社名 丹丘蒸留所株式会社 代表取締役 ジョセフ・チェン

代表取締役 針ヶ谷 元基

創業2020年（張氏兄弟企業有限公司（PTG）子会社※創業2017年香港）

事業内容 ジン・ウイスキーの製造及び販売

## <Facility>

施設名 蒸留所施設

敷地面積 1,834.34㎡

建築面積 512.52㎡（蒸留棟270㎡、貯蔵庫159.3㎡、ショップ試飲室76.48㎡、その他6.74㎡）

事業費 R6年度建設 550,593千円（設計・工事）※建設中

事業開始 令和7年（2025年）4月1日（予定）

 HIGASHIKAWA THE TOWN OF PHOTOGRAPHY

# 蒸留施設（丹丘蒸留所）



 HIGASHIKAWA THE TOWN OF PHOTOGRAPHY

## 蒸留施設（丹丘蒸留所）



HIGASHIKAWA THE TOWN OF PHOTOGRAPHY

## 蒸留施設（丹丘蒸留所）



HIGASHIKAWA THE TOWN OF PHOTOGRAPHY

## 旭川福祉専門学校の名称変更について

北工学園旭川福祉専門学校は、4月1日より「東川国際文化福祉専門学校」に校名を変更します。

### ■新しい校名

東川国際文化福祉専門学校

### ■変更時期

令和7年4月1日

### ■変更の理由、背景

旭川福祉専門学校は、開校以来多くの福祉を担う人材を養成し、卒業生は福祉施設や医療・医薬の現場などで重要な役割を果たしています。また、日本語学科の開設や外国人介護福祉人材の育成など世界で必要される人材育成にも取り組んでいます。

令和7年に開校50年を迎えるにあたり、福祉の精神をさらに地域性と学校の特色を生かした運営を推進することを目指し、学校の特色でもある「東川町」、「国際」、「文化」を校名に加え、新たに「東川町国際文化福祉専門学校」に校名を変更します

なお、開設学科や運営については変更はありません。

### 【参考】開設学科

- ・こども学科 70名（定員100名）
- ・介護福祉学科 120名（定員160名）
- ・医療福祉学科 26名（定員80名）
- ・日本語学科 199名（定員200名）

この春、「新」呼吸。  
「写真の町」で  
福祉と国際文化を  
学びませんか



FUKUSEN

旭川福祉専門学校は

校名を変更して  
新たに歩み始めます  
(2025年4月)

厚生労働大臣指定 北海道知事認可  
学校法人北工学園

# 東川国際文化福祉専門学校

Higashikawa Training College of International Culture and Welfare



## 校名一新!『東川国際文化福祉専門学校』に

本年50周年を迎える『旭川福祉専門学校』は、この春から『東川国際文化福祉専門学校』に。  
新しい体制を整え、自然豊かなキャンパスで学ぶ学生を全国から募集しています。

世界の才能を地域の未来へ  
キャンパスは北海道・東川町。  
ここから始まる、あなたの未来。

北海道のほぼまん中、美しい大自然に囲まれた人口約8,600人の東川町。毎年7月下旬には「全国高等学校写真選手権大会」(写真甲子園)を開催。日本各地から高校生が町を訪れ、町民と交流しながら“熱戦”を展開しています。そんな熱く雄大な大雪山連峰に見守られるこのまちで、創立50周年を迎える『旭川福祉専門学校』が2025年4月より校名を一新。『東川国際文化福祉専門学校』として新たにスタートします。

東川町と共に歩んできた半世紀の実績をベースに保育・福祉・医療を学び、多くの海外留学生を受け入れる国際色豊かな専門学校として、50年から100年へ向かって一歩踏み出します。

### 本校の特徴

- 地域連携 / 地域を支える人材育成の新拠点
- 国際性 / 海外からの留学生と共に専門知識を学ぶ国際人の育成
- 多様な資格取得 / 学科に応じた資格と「蕎麦打ち段位」「コンディショニング」などのスキルを習得

### 学科紹介

- こども学科 / 保育士・幼稚園教諭(短大卒資格)の育成
- 介護福祉科 / 介護福祉士の養成
- 医薬福祉学科 / 登録販売者と医療事務者の養成
- 日本語学科 / 日本語教育=1.5年課程、2年課程

### 多彩な支援システム

- 本校独自の多彩な支援制度
- 東川町奨学金制度 ● 地域おこし協力隊としての就学

### 新しいロゴマークコンセプト

大雪山系旭岳とFをマークデザインに

広く愛されてきた呼称「FUKUSEN」の「F」をモチーフに、大雪山系旭岳の稜線を表現。「緑=東川の大自然」「青=大雪の湧水」「ピンク=人を想う心」の3色でムダをそぎ落としてシンプルに記号化することで、時代を超えて長く愛されるマークに。



お問い合わせ

学校法人 北工学園  
旭川福祉専門学校

〒071-1496  
北海道上川郡東川町進化台  
TEL. 0166-82-3566  
FAX. 0166-82-3846  
Email kyokufuku@hokko.ac.jp  
<https://www.hokko.ac.jp/kyokufuku/>

学校の様子をチェックしよう!



ホームページ



インスタグラム



写真文化首都

# 東川ゆめ公園天然芝サッカー一場整備事業

1. 整備の目的
2. 整備の内容
3. 整備のスケジュール
4. (参考) 経済効果について



# 1. 整備の目的

## 子供たちを中心としたスポーツ環境の充実

- ・サッカー少年団、地域スポーツクラブの活動環境の拡大（人工芝サッカー場と一体的な活用）
- ・コンサドーレ東川U12・旭川U15の活動拠点の移転（西町2丁目コンサドールド→ゆめ公園）
- ・上川エリアにおける先進的なサッカー拠点としての環境整備（交流人口の拡大）
- ・日本サッカー協会、北海道サッカー協会等との連携構築（全道全国クラスのスポーツイベント誘致）

## 「ゆめ公園」空き地の有効活用

- ・体験農園西側空き地の活用（天然芝サッカー場）
- ・既存駐車場西側空き地の活用（駐車場：町有地と隣接地の一体的な整備※用地取得必要）

## 合宿誘致事業モデルの形成

- ・全道全国クラスのスポーツ大会やスポーツイベントの積極的な開催
- ・Jリーグチーム等の合宿誘致
- ・「きとうしの森」環境との連携（宿泊はケビン、サウナ・入浴施設はきとろん）
- ・スポーツ事業と町内商工業等との経済循環の形成（商工・農業・観光との連携）
- ・そらいろ及び海洋センター・スポーツジムとの活用連携（R-bodyコンディショニングとの連携強化）

## 2. 整備の内容





# 4. (参考) 経済効果について

※Jリーグチームの合宿キャンプ受入の場合

## Jリーグチーム合宿キャンプ受入による経済効果 (概算)

期間：6月中旬～7月上旬(2週間)

人数：58～68名程度(60名として試算)

<内訳>

選手：30名

スタッフ：28名

(若手選手10名程度追加帯同の可能性あり)

分類/内容(算出根拠)	金額	備考
<b>天然芝グラウンド利用料</b>	<b>448,000</b>	
天然芝グラウンド 1時間当たり4,000円(仮)×8時間×14日=448,000円 (参考：北斗市 3,400円)	448,000	
<b>トレーニング施設利用料(そらいろ、B&amp;G海洋センター)</b>	<b>168,000</b>	
そらいろ 町外大人500円×15名×14日=105,000円	105,000	
B&G海洋センター 町外大人300円×15名×14日=63,000円	63,000	
<b>ミーティングルーム、コーチ陣宿泊所利用料(森林体験研修センター)</b>	<b>429,000</b>	
森林体験研修センター 33,000円×13泊=429,000円	429,000	
<b>宿泊費(キトウジの森ケビン)</b>	<b>7,091,500</b>	
ケビンA棟 19,800円×11棟×13泊=2,831,400円	2,831,400	1棟あたり2～3名想定(3名×20棟=60名)
ケビンB棟 23,100円×2棟×13泊=600,600円	600,600	1棟あたり2～3名想定(3名×20棟=60名)
ケビンC棟 27,500円×1棟×13泊=357,500円	357,500	1棟あたり2～3名想定(3名×20棟=60名)
ケビンD棟 38,500円×4棟×13泊=2,002,000円	2,002,000	1棟あたり2～3名想定(3名×20棟=60名)
ケビンE棟 50,000円(仮)×2棟×13泊=1,300,000円	1,300,000	1棟あたり2～3名想定(3名×20棟=60名)
<b>飲食代(キトウジの森きとろんレストラン)</b>	<b>4,200,000</b>	
(朝)1,500円+昼1,500円+夜2,000円)×60名×14日=4,200,000円	4,200,000	
<b>入浴、サウナ利用料(キトウジの森きとろん)</b>	<b>780,000</b>	
キトウジの森きとろん 町外大人1,000円×60名×13日=780,000円	780,000	
<b>消耗品、土産品等購入代</b>	<b>600,000</b>	
1人あたり 10,000円×60名=600,000円	600,000	合宿で使用する飲料水、その他飲食、土産購入など
<b>サッカーファン来訪による経済効果</b>	<b>2,600,000</b>	
宿泊 50人×2泊×15,000円=1,500,000円	1,500,000	観光客(ファン)が宿泊施設を利用
飲食 50人×5食×2,000円=500,000円	500,000	地元の飲食店やカフェの利用
土産品 50人×10,000円=500,000円	500,000	特産品やお土産品の購入
交通費 50人×2,000円=100,000円	100,000	移動費(公共交通やタクシー利用)
<b>合計</b>	<b>16,316,500</b>	

### その他想定される間接的経済効果

○関連イベント開催による経済効果

- ・合宿期間中にオープントレーニングセッションを実施し、観客を誘致
- ・ファンサイン会、トークショーなどの企画
- ・町内のサッカーチームやスポーツ団体との交流イベント
- ・子どもたち向けに選手によるサッカー教室を開催

○関連商品の販売による経済効果

- ・合宿記念グッズの販売(Jリーグチーム×東川町コラボ)
  - ・合宿限定の地元特産品セット
- スポーツ振興による経済効果
- ・小中高校生サッカー大会、合宿の受入
  - ・北海道コンサドーレU12チームの練習、大会の受入
  - ・合宿後のスポーツキャンプ誘致の増加

○協賛金、個人販ふるさと納税、企業販ふるさと納税

- ・Jリーグチームほか関連企業からの協賛金、企業販ふるさと納税
- ・選手、関係者からの個人販ふるさと納税

○小学校新1年生予定数

学校名	町内在住	転入者	計
東川小	56	10	66
第一小	2	0	2
第二小	8	0	8
第三小	2	0	2
東川養護	1	0	1
計	69	10	79

○令和7年4月児童生徒数

学校名/学年	1	2	3	4	5	6	計
東川小	66	77	84	67	70	78	442
第一小	2	9	2	5	9	4	31
第二小	8	6	5	12	5	7	43
第三小	2	4	6	4	2	4	22
小学校計	78	96	97	88	86	93	538
東川中	79	77	81				237

(案)

令和7年 2月 3日

各自治振興会長 様

東川町民生委員推薦会  
委員長 能 登 暢 吉

民生委員児童委員一斉改選に伴う委員候補者の選出について

晩冬の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

民生委員・児童委員活動の推進につきまして、日頃から格別のご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、来年度は民生委員児童委員の一斉改選期にあたり、令和7年11月30日をもって現委員の任期を迎えることとなっております。

つきましては、今後の予定といたしまして、下記のとおり進めてまいりたいと考えておりますので、ご多忙の中大変恐縮ではございますが、貴自治振興会において民生委員児童委員となって地域で活動いただける方の推薦候補者の選出を何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. 1次報告期限 令和7年5月20日(火)
2. 報 告 先 保健福祉課 重層的支援推進室 担当：高橋 又は 大野  
TEL：82-2111 (509.510)
3. 今後の日程(予定)

3月	第1回民生委員推薦会
5月中旬～下旬	状況整理(事務局) 候補者選定集中期間(自治振興会、事務局等)
6月上旬	第2回民生委員推薦会(推薦者決定)
6月20日(金)	道へ推薦者を報告

※状況報告や同行依頼、相談等については、遠慮なく事務局までご連絡ください。

東川町保健福祉課重層的支援推進室 主任 高橋 直弘  
TEL：0166-82-2111 (509) FAX：0166-82-3644  
Mail：takahashi.naohiri@town.higashikawa.lg.jp

# 東川町民生委員・児童委員選任要領（一部抜粋）

## 第1 民生委員・児童委員の役割

民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神を持って、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行うことで、社会福祉の増進に努めるものである。

## 第2 民生委員・児童委員の適格要件

民生委員・児童委員の推薦を受ける者の資格については、民生委員法（昭和23年法律198号。以下「法」という。）第6条に規定されているところであるが、民生委員・児童委員制度にとって、適任者を得ることがもっとも重要であるため、法第1条、第2条、第14条、第15条及び第16条の趣旨の外、次の各号に掲げる要件を具備する者を選任すること。

また、男女比の極端な偏りがないよう留意すること。

- (1) 民生委員・児童委員の選任にあたっては、社会福祉に対する理解と熱意があり、かつ、地域の実情に精通した者を選任すること。
- (2) 民生委員・児童委員を新任する場合の、年齢基準は設けない。  
現任の民生委員・児童委員を再任する場合には、これまでの活動実績も十分勘案するとともに、将来にわたって積極的な活動を行うことのできる者を選任する見地から、「できる限り75歳未満」の者を選出すること。
- (3) 社会奉仕の精神に富み、人格識見ともに高く、生活経験が豊富で、常識があり、社会福祉の活動に理解と熱意がある者
- (4) その地域に居住しており、その地域の実情をよく知っているだけでなく、地域の住民が気軽に相談に行けるような者 　ただし、一定の条件を満たす場合はこの限りでない。
- (5) 生活が安定しており、家族の理解と協力が得られ、健康であって、民生委員・児童委員活動に必要な時間を割くことができる者
- (6) 個人の人格を尊重し、人種、信条、性別、社会的門地によって、差別的な取扱いをすることなく職務を行うことができ、個人の生活上、精神上、肉体上の秘密を固く守ることができる者
- (7) 児童及び妊産婦の保護、保健その他福祉の仕事に関心を持ち、児童の心理を理解し、児童に接触して指導することができ、また児童から親しみをもたれる者
- (8) 公職選挙法（昭和25年法律第100号）により選出される町長、議会議員については、法第16条の趣旨を踏まえ、候補者として選出しないこと。